

R5年度史跡巡り・珠洲へ行こう♡

五月九日(火)・七時十五分出発・(十七時三〇分帰着予定)

つばた町観光ボランティアガイド・桑江朝英さんに、案内していただきながら、能登方面へ珠洲の歴史と文化を学びます。



①見附島…弘法大師が布教のため、佐渡から能登へと渡る際に発見したと言われている島

②珠洲焼資料館…珠洲焼は平安時代末～室町時代後期にかけて生産され日本海側に広く流通した焼物



③須須神社…源義経の「蟬折の笛」弁慶の「守り刀」が奉納されている



④若山の庄…昼食

集合場所…英田公民館玄関前 7:05

参加費…2,000円(当日集めます)

定員…20人(先着順)

申込み…4月11日(火)午前9:00開始



⑤時忠一族の墓…平の清盛の妻の弟である平時忠は平安末期の武家政治家・官僚で、平家が壇ノ浦の戦いで滅びた後、能登の国珠洲大谷に流された一族の墓が並んでいる



⑥のとキリシマツツジオープンガーデン見学
(のとキリシマツツジを育てる個人のお庭を
期間中一般公開)



⑦珠洲塩田村…能登に残る日本で唯一の揚げ浜式製塩法を紹介する塩の総合資料館

⑧垂水の滝…車中から眺め帰ります